



7月28日

松前中学校・北伊予中学校吹奏楽部 四国大会出場

第54回全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会が松山市民会館で行われ、A部門で松前中学校が金賞を受賞し、B部門で北伊予中学校が最優秀賞を受賞しました。さらに、両校は愛媛県代表として、8月26日(土)に鳴門市で行われる四国大会に出場します。両校の吹奏楽部の生徒のコメントを紹介します。



▲松前中学校吹奏楽部の皆さん

松前中学校 吹奏楽部部长 増田希さん

「全日本吹奏楽部コンクールA部門は、レベルが高く、金賞をとるのにも大変な練習が必要です。去年は、県代表次点という悔しい結果に終わりました。そこで、今年は先輩方の思いを胸に、部員みんなで日々の練習に必死で取り組みました。そして、みごと県代表として四国大会に出場し、課題曲「海へ…吹奏楽のために」と自由曲「元禄」を演奏します。喜びと驚きでいっぱいですが、努力したことが、結果としてあらわれてよかったです。この努力を部員一同、部活だけでなく、いろいろな面で大切に一步一步歩んでいきたいと思います。



▲北伊予中学校吹奏楽部の皆さん

北伊予中学校 吹奏楽部部长 梅木すみれさん

去年は最優秀賞をとることができず、とても悔しい思いをしました。今年も、大会までは本当につらいことがたくさんあり、何度もくじけそうになりました。そのたびにみんなで励まし合い、「全員で最優秀として四国大会に行こうや」と誓いました。本番では、精一杯演奏しました。結果発表では、一瞬息をのみ、次にうれしさがどっと込み上げてきました。私たちにとって、一生忘れられない思い出になりました。ここまでこられたのは、家族や先生方をはじめ私たちを支えてくださった大勢の方々、これまで積み上げてくれた先輩方の努力、そして、何より最高の仲間と私たち自慢の顧問の先生のおかげです。本当に感謝しています。ありがとうございました。

ばてくれた先輩方の努力、そして、何より最高の仲間と私たち自慢の顧問の先生のおかげです。本当に感謝しています。ありがとうございました。

丸田信子さん(新立)が 少年補導功労者 銅章を受賞

多年にわたり少年の非行防止や健全育成のための活動に尽力し、少年の非行防止健全育成に多大な功績があったとして、丸田信子さんに(社)全国少年補導員協会から少年補導功労者銅章が贈られました。おめでとうございます。



フレッシュ・リブまさきの活動紹介

“ふれあい軽スポーツ大会”盛大に開催

7月2日(日)、松前公園アリーナで“ふれあい軽スポーツ大会”が開かれ、大人も子どもも共に楽しい時を過ごしました。

仲間づくりゲームに始まり、みんな和気あいあい、大声をはりあげて楽しみました。ふだん動かさない体の部所部所を動かして、10歳も20歳も若返りができたようなそんな気持ちになりました。

子どもたちも学校とは違った雰囲気の中で、親も子ども交じりあってほんのりうれいかわりが生まれました。親からルールを学び、一緒にすることの感動が満ちあふれていました。

女と男が力を合わせて競技に挑戦し、支え合っていくことで、ほほえみの交換が人を大切にし、思いやりの気持ちになります。

「フレッシュ・リブパワー」「本日の運勢」「出会いの渡し」「二人は名コンビ」などの競技を通して、うまい下手の評価でなく、みんながゲームを楽しみました。こうしてみんなで体を動かし、ルールを守って汗するということがコミュニケーションの始まりです。この“ふれあい軽スポーツ大会”は、それぞれに世帯を超え、思い切り体を動かしみんなで心の輪をつくり出す喜びがありました。それはまさに参加者の一人ひとりが、みんなで力を合わせてやることの大切さを感じた一日でした。

二人は名コンビだよ〜



わーい、一番だよ！

